

第38号



社協だより

社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会 TEL・FAX 77-4877
E-mail:tachi-shakyo@kurume.ktarn.or.jp



菊池小学校 ふれあいもちつき大会（12/1）

主な内容

- ・ 赤い羽根共同募金 今年度もご協力ありがとうございました P2～3
- ・ 地域福祉講座報告 P4
- ・ 福祉有償運送事業が始まります P5
- ・ 情報のページ P6～7
- ・ ミニデイのページ P8

赤い羽根共同募金 ～今年度もご協力ありがとうございました～

昨年10月1日より始めました赤い羽根共同募金運動も12月31日をもって終わりました。今年度も皆様のご協力のおかげで多くの募金が集まりました。お寄せいただきました募金は、厳正な審議の上、来年度の地域福祉事業にいかしていきたいと考えております。

なお、今年度の共同募金の結果と、歳末たすけあい配分結果は次のとおりです。ご協力誠にありがとうございました。

平成19年度 共同募金・歳末たすけあい募金最終実績

(単位：円)

共同募金実績			歳末たすけあい募金実績	
募金協力先	募金額	内 訳	募金額	内 訳
富多区	144,200	700円×206戸	41,200	200円×206戸
菅野区	126,000	700円×180戸	36,000	200円×180戸
高食区	21,000	700円×30戸	6,000	200円×30戸
床島区	25,900	700円×37戸	7,400	200円×37戸
鳥飼区	72,800	700円×104戸	20,800	200円×104戸
西原区	51,800	700円×74戸	14,800	200円×74戸
守部区	53,900	700円×77戸	15,400	200円×77戸
中川区	30,800	700円×44戸	8,800	200円×44戸
東本郷区	161,000	700円×230戸	46,000	200円×230戸
南本郷区	164,500	700円×235戸	47,000	200円×235戸
西本郷区	158,200	700円×226戸	45,200	200円×226戸
甲条区	58,800	700円×84戸	16,800	200円×84戸
春日区	58,100	700円×83戸	16,600	200円×83戸
西栄田区	49,700	700円×71戸	14,200	200円×71戸
栄田区	63,000	700円×90戸	18,000	200円×90戸
稲数区	42,700	700円×61戸	12,200	200円×61戸
高樋区	163,100	700円×233戸	46,600	200円×233戸
上高橋区	147,000	700円×210戸	42,000	200円×210戸
今区	68,600	700円×98戸	19,600	200円×98戸
鷓木区	33,600	700円×48戸	9,600	200円×46戸
下高橋区	128,100	700円×183戸	36,600	200円×183戸
山隈区	221,900	700円×317戸	63,000	200円×315戸
西大刀洗区	133,701	700円×191戸+1円	38,000	200円×190戸
北鷓木区	242,900	700円×347戸	69,600	200円×348戸
北山隈区	243,600	700円×348戸	68,000	200円×340戸
大刀洗町老人クラブ連合会	162,200			
事業所募金	536,000			
大堰小学校	4,157			
本郷小学校	14,350			
大刀洗小学校	3,478			
菊池小学校	8,968			
大刀洗中学校	11,122			
職域募金	132,710			
募金箱	8,205			
一般募金	54,663	町内金融機関4ヶ所 他		
ドリームまつり風船募金	29,860	大刀洗幸生苑 他		
個人募金	5,000			
その他（預金利息）	413	2名		
合 計	3,636,027		759,400	

平成19年度 歳末見舞金配分結果

(単位：円)

見舞金配分先	人 数	金 額	合 計
独居老人（平成19年4月1日現在70歳以上の非課税世帯）	133	3,000	399,000
在宅重度心身障害児	7	3,000	21,000
小 計	140		417,000

地域配分先	件 数	金 額
学童保育所	3	90,000
凸凹の会（点訳ボランティア）	1	20,000
折り紙サロン	1	20,000
障害者当事者及び家族の会「語ろう会」	1	40,000
イベント貸出用ポップコーン機	1	142,000
年末もちつき支援（各小学校）（平成20年度実施事業）	4	28,000
平成19年度共同募金配分金へ繰り入れ		2,400
小 計	11	342,400
合 計		759,400

事業所募金協力企業 ～ご協力ありがとうございました～

(敬称略・順不同)

新規協力事業所	協力事業所
野瀬建設工業	(有)山見屋
大場建設	(有)みいユニフォーム
医療法人 白石医院	(株)山本建設建材
池田歯科医院	筑後建設(株)
樋口印刷	(有)中村商店
平田竹材	名取医院
久保建設(有)	ベトロ工業(有)
カイロプラクティック矢永整骨院	堀江電気工事(有)
野瀬商会	(資)ロオーリング
永田商会	光安建設(株)
大刀洗自動車	(有)広瀬ブロック
中原鮮魚店	はやした
太郎(有)	(株)ユニオン
平田設備工業(有)	熊手紙器(株)
奥野電気工事	(株)ホクシン
グランド技研(株)	新廣瀬商事(株)
やぐら	(株)フロムワン
マミーズ大刀洗店	(株)二宮土木
高木設備(株)	三輪産業
安丸建材店	平田機械(有)
平和クリニック	(有)本郷運送
オリエンタル白石(株)	北原歯科医院
	(株)橋本建設
	(株)吉商
	立石蒲鉾
	樋口食品工業(株)
	飛龍酒造(株)
	とびうめ信用組合本郷支店
	(有)平山建設
	暁酵素産業(株)
	JA全農ふくれん
	大刀洗診療所（友清明）
	(株)VMP
	(有)井手商店
	(有)大誠設備
	(有)二美酒店
	(株)橋運送
	中原電気(株)
	(株)レックス
	久保山石油(株)
	(有)今上運送
	(有)九研機工
	ファミリーマート大刀洗店
	(資)福山窯業
	(有)堀内建設
	新中九州瓦斯(株)
	(株)タカモト
	(有)豊自動車
	グリーンファーム(株)
	医療法人やなぎ医院
	セブンイレブン下高橋店
	(有)中島製作所
	(有)高野環境
	泰弘産業(株)
	(有)たなまち園芸場
	(有)エースハウジング
	(有)棚成建設
	西日本オリオン(株)
	(有)秋山組
	(有)グリーン
	(有)ドラゴンズ大刀洗店
	(株)梅澤
	保坂歯科医院
	(株)ふなき製菓
	(株)南組
	(有)大刀洗産業
	(有)安曇
	松井建設(株)
	日本アムウェイ(株)
	東亜レジン(株)
	エコー住宅産業
	大刀洗町誘致企業会



地域福祉講座 報告

昨年9月より4回にわたって行いました『地域福祉講座』。様々な視点から『地域』というものを見直せた講座ではなかったかと思います。

今回は、全4回のまとめを掲載いたしますので、受講された方は復習に、受講できなかった方は参考のために、是非読んでみてください。

第1回 『地域のボランティアって?』 西九州大学健康福祉学部 准教授 瀧口 真 氏

地域の中のボランティアということについて、三菱重工業アメリカ支社長であった渡辺氏の体験を紹介された。渡辺氏のボランティア活動のきっかけは、社会的地位も高く超多忙な知人のボランティアに対する次の一言であった。『自分の生かされている時間を少しだけ地域にお返しをする』

またこんな考え方も紹介された。「人生全体を80年の時間割として、食事や睡眠などの時間は誰でも一生続くもの、学校・仕事・地域活動などの社会生活は年齢とともにやがてはなくなっていくもの、残りの、趣味やボランティア活動などの余暇の時間が老後を明るくするものにする。」

最後に、ボランティアが私たちにもたらしてくれるものについて、「生き方上手」の著者・日野原重明氏の著書から次の文章を紹介された。『ボランティアは、人間成長のチャンス。色々な人の人生を通して自分の人生の軌道修正をしていく。謙虚で謙遜な心と、“必要とされる自分”を与えられる。』



第2回 『支え合いのまちづくりって?』 筑紫地区地域活動支援センター つくしびあ 施設長 仲光 志賀子 氏

まちづくりや福祉は“否定ではなく受け入れる”ということが大事。

例えば施設での認知症のお年寄りとの会話で「家に帰りたいか〜」というお年寄りに「あなたの家はもうなかとよ」と言うと“否定”になるけれど、「そうね〜、帰りたいとね〜」と聞いてあげれば“受け入れること”になる。統合失調症の人の場合でも、ひたすら聞いて受け入れるとマイナスがプラスに変わっていく。

現在精神障害者は、身体的・知的障害者に比べて理解が遅れまだまだ地域の受け皿が少ないのが現状だが、助け合いがあれば自宅での生活ができる。またそういう地域があることでひとりひとりの生活が豊かになる。

現代社会は、平均寿命は延びたが、年齢とともに「誰でも何らかの障害を持ちながら生きていく」時代、「ともに生きよう」と考える時代になっているといえる。



第3回 『災害が起きたとき、あなたは?』 福岡市今宿区ふれあいネットワーク推進委員会 会長 満安 ルイ 氏

福岡市西区の中心に位置する人口11,500の今宿区は、同居世帯の多い旧住民と、独居高齢者や若年子育て型核家族世帯の新住民が2:8の割合で構成している。

平成17年3月に起きた福岡西方沖地震では、長年来進めてきた「ふれあいネットワーク」が活かされ、独居老人と障害者世帯・約830世帯の安否確認をはじめ、被害状況の把握や情報の伝達がスムーズに行われた。

このネットワークは、今宿公民館を事務局とし、自治協(町内会長=班長 民生委員=推進委員 隣組長=訪問員)で運営している。今回の災害時の経験から、地域を担うそれぞれが普段から関係を密にしておくこと、避難場所の周知・設営内容の見直し・避難訓練等、『減災』という考え方が重要であること、またそれらを若い世代にどう引き継いで行くかということが今後の課題としてわかった。



第4回 『私の身近でこんな事が…!』 大刀洗町地域包括支援センター 大刀洗町社会福祉協議会

第4回は、自分たちの住む『大刀洗町』について考えてみました。大刀洗町の少子高齢化などの福祉の状況を学んだ上で、実際に大刀洗町で起きている福祉の問題を事例を通して学びました。テレビや新聞などで取り上げられている「高齢者虐待」や「悪徳商法被害」など、参加者にとっては「まさかこんな身近で…」と思うことばかりではなかったかと思います。

後半は、地域に住む独り暮らしの高齢者を想定してのグループワーク。「お隣さんとして」「隣組として」「地域として」私たちにできる事は何か、を考えていただきました。どこのグループからも活発な意見が出ており、一人の生活を守るため方法を真剣に考えていただきました。

全4回の講座を通して、自分たちの住む『地域』とは何か、そして何が起きつつあり、何をしなければならないのか、何ができるのか、ということを通して学んでいただきたく、この講座を企画いたしました。

一人でも『福祉』という観点から『地域』を見ていただける機会になつてもらえていたら幸いかと存じます。

福祉有償運送事業が始まります

社会福祉協議会では、障害者や介護が必要な高齢者に対する移送サービス『福祉有償運送事業』を2月より実施いたします。

この事業は、自力で移動の困難な方に対し、タクシー料金の半額程度で移送を行う事業です。利用するためには、社会福祉協議会に申し込み、大刀洗町福祉有償運送等運営協議会の許可が必要となります。なお、年間登録料1,000円が必要です。

概略は、下記のとおりですので、詳しく知りたい方は社会福祉協議会（77-4877）までご連絡下さい。

利用対象者

大刀洗町民で、介護保険法において要介護度3～5の認定を受けている者、障害（身体・精神・知的）手帳等の交付を受けている障害児（者）及び厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業（特定疾患調査研究分野）の対象疾患患者及びリュウマチ患者のうち、単独では公共交通機関の利用が困難な移動制約者。

運行範囲

発地、着地のいずれかが、大刀洗町であれば運行いたします。但し、発地から概ね50km以内の範囲。

運行時間

原則として、午前8時30分より午後5時まで。

運行期日

平日の月曜日から金曜日まで運行し、祝祭日及び年末年始（12/29～1/3）の休暇中は基本的に運行はしません。また、緊急対応も受け付けません。

運行料金

①運行終了時に、迎車・距離・待機料金をいただきます。

- ・迎車料金 160円/回
- ・距離料金 最初の2kmまで100円
2kmを超えると100円/km
- ・待機時間 200円/10分（移動先での待機料金）

②有料駐車場、有料道路等の費用は、利用者の実費負担。

申込みと予約

申込みは、利用期日の1週間前までに社会福祉協議会まで直接申込み予約してください。

予約・連絡先

社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

大刀洗町大字富多826番地1 めくもりの館大刀洗内

電話/FAX 0942-77-4877



現在、利用会員と運転ボランティアを募集しています。詳しくは社会福祉協議会までご連絡下さい。

情報のページ

がんばっています『語ろう会』

昨年12月16日(日)「語ろう会」は例会となったクリスマス会を行いました。今年も、身障会の会長やボランティア連絡協議会の会長はもちろんのこと、ボランティアとして山田玲子さんや小郡カトリック教会の神父様にも参加していただきました。

クリスマスの歌を歌ったり、ビンゴゲームをしたりと楽しい一時を過ごすことができました。

この会は、障害を持つ当事者とその家族、その他この会に趣旨に賛同する人で組織します。平成19年度はドリームまつりの時、車イス体験教室を開きました。車イスの扱い方の説明を受けたり、試乗してコースを回り、いろいろ感じてもらったことと思います。又、時には、自立支援法のサービスを利用して思っていることを話し合ったり、日頃、独りではできないことを皆でやってみたりと(例えば料理やお菓子作り)様々な活動をしています。

(例会) 第1月曜日 20:00～

ぬくもりの館大刀洗

代表 森 蘭子(連絡先77-0111)

会員募集しています。(障害のある方、その家族、その他この会の趣旨に賛同する人)



個性的なリースができたよ

母子寡婦福祉会クリスマス会

母子寡婦福祉会は、12月15日(土)にクリスマス会を実施しました。

役員さんのリードによりおにぎり・唐揚げ・芋の天ぷら・サラダなど…。湯気の中で笑い声が響き、材料の切り方、味付けにもワイワイ…。

みんな美味しい手作り料理に舌鼓を打っていました。

食後はリース作り。子供たちは独創的な装飾で個性的なリースができました。会長サンタの登場で、歌を歌ったりプレゼント交換をしたりと、寒さも忘れ楽しい時間を過ごしました。

大刀洗町母子寡婦福祉会では、年間を通していろいろな行事を皆で考え、楽しく意義ある会になるよう頑張っている活動しておりますので、皆様のご参加お待ちしております。



問い合わせ先 大刀洗町社会福祉協議会 77-4877

菊池小学校 地域ふれあいもちつき大会(12/1)

表紙でも紹介しましたが、昨年12月1日菊池小学校にて地域ふれあいもちつき大会が行われました。このもちつき大会では、6月に植えた赤米の収穫したものを使用し、子どもたちはもちろん、保護者や地域の方、子ども見守り隊の方なども参加して、年末のもちつきという行事を一緒に楽しくしていました。

慣れない手つきで杵を持ち、おもちをついている子どもたちに、保護者の皆さんや地域の方々が手伝いつつ見守っている姿は、本当の意味で地域交流になったのではないかと感じました。皆さんいいお正月を迎えられたことでしょうね。



朗読研修会 のご案内

RKBテレビ「今日感テレビ」「探検！九州」やラジオでおなじみのフリーアナウンサー・**上野敏子さん**を講師にお迎えし、朗読の基礎・基本とその楽しみについて研修会を開催します。



最近、「声に出して読みたい日本語」など音読に関する書籍も話題になり、“音読”が静かなブームです。

この機会に、上野敏子さんと一緒に声を出してみませんか？中・高校生の参加も大歓迎、お待ちしております！

1. 日 時 平成20年3月2日（日）
午前10時～12時半
2. 場 所 ぬくもりの館大刀洗
3. 募集人員 20名程度
4. 参加費 無料
5. 申込締切 平成20年2月29日（金）

問合せ・申込みは、

大刀洗町社会福祉協議会まで 77-4877

ポップコーン機 貸し出します

平成19年度歳末たすけあい募金配分金で、町内のイベント等に使用してもらうことを目的にポップコーン機を購入しました。



本格的なポップコーン機で、オーソドックスな塩味から人気のキャラメルポップコーンまで作ることが出来ます。

詳しい貸出等の条件は相談時に説明いたしますが、地域で活動されてある団体で、営利を目的としなければ貸し出しいたします。

みなさまからの募金で購入したものですので、たくさんのご利用をお待ちしております。

貸出・問い合わせ先

大刀洗町ボランティアセンター
（大刀洗町社会福祉協議会）

TEL 77-4877

あとがき

今回は、小難しい話題を致します。

今回社協だよりで取り上げている共同募金運動は、日本で開始されて61年目を迎えました。第1回共同募金運動は、1947（昭和22）年11月25日から1ヶ月間行われ、当時の募金総額は5億9,000万円だったそうです。平均賃金が1,950円、郵便はがきが50銭、お豆腐が1丁1円、理髪料が10円の時代で、一人あたりの平均寄付額は8円でした。募金総額は、現在の貨幣価値に換算すると、約1,200億円～1,500億円ほどであると言われています。（なお、平成17年度の全国の募金総額は、約221億円でした。）当時の募金は、施設の復旧や被災孤児たちのための様々な活動の支援に使われたそうです。

戦後の生活困窮者の援護を目的とした募金から、高度経済成長の時代を経て、児童公園等の遊具の設置、高齢者への在宅福祉充実など、募金の使途がその時代の社会問題や世相とともに変わってきました。大刀洗町でも、一昔前までは、保育園児へクリスマスケーキの配布や、独居高齢者に対して見守り活動を兼ねた乳酸飲料配布などを行っていました。

平成に入り、介護保険制度など在宅福祉が充実され、共同募金は地域の様々な問題解決や福祉活動の支援として目的を変えつつあります。また、頻発する地震や水害などの災害に即対応できるようなシステム作りにも共同募金は活用されています。

大刀洗町でも、皆様から集められた募金を有効に活用できますよう努めていきます。

ミニデイのページ



いよいよ平成20年がスタートしました。
 去年は皆さんにとってどんな年だったでしょうか。
 そして今年はどんな年になるのでしょうか。
 不安と期待が入り混じりますが、いい年になります
 ようお祈りいたします。

東本郷 ひまわりの会

本郷小学校より、授業の一環として5年1組の児童がミニデイに来られました。

授業の中で、お年寄りと一緒に楽しい時間を過ごすためにはどうしたらいいかをよく考えて、歌を披露したり、風船バレーやお手玉などでお年寄りとの交流を深めていました。ミニデイの参加者もボランティアも、小学生に戻ったかのようにワイワイ楽しんでいました。



菅野 コスモス会

昨年11月23日、菅野ミニデイでは毎年恒例の「コスモス演芸会」が開催されました。

この演芸会は、ミニデイボランティアが中心となって、カラオケや踊り、居合い切りの実演などなど楽しい企画を立てて行っているものです。

特に、即興の安木節は、皆さん大笑い。お昼からの一時を楽しく過ごすことができました。



鶴木 ニコニコ会

今年は、わらで縄をないお正月飾りを作りました。

乾燥しぎったわらを使ったので、なかなか上手にはいきません。でも、久しぶりの手触りに、懐かしさを感じていたようです。



2008年も良い年になりますように(^-^)



稲敷 花の里

稲敷のクリスマス会は、栄養士の田中先生手作りのカップケーキに生クリームを自分たちでデコレーションしました。自分で飾り付けたケーキを食べ終わった後は、大正琴に合わせてみんなで歌を歌って、1年を締めくくりました。



富多 鶴亀の会

クリスマスのお楽しみ会をしました。

ツリーを飾って、ゲームをして…。あんまり熱中したから、筋肉痛が心配されましたが、大丈夫だったでしょうか？

素敵なフラダンスを見せていただきながらのご馳走も、また格別でした。

